

東海道・山陽新幹線 「のぞみ」編成席番表 - 1

←博多・新大阪 (↑ 主な車窓風景) 小倉港(北九州港)、下関総合車両所新山崎支所、三原城跡歴史公園、福山城、姫路城、阪神競馬場、大阪新幹線車両基地、阪急京線並走(上牧~大山崎付近)、天王山、京都鉄道博物館(京都市街地)、比叡山、比良山地、安土城、近江鉄道並走(五箇荘~高宮付近)、琵琶湖、伊吹山、清洲城、乗鞍岳(冬・雪山)、名古屋市街地、御嶽山(冬・雪山)、浜名湖、J R 浜松工場、掛川城、静岡車両区、富士山、丹沢山地、多摩川丸子橋、東京タワー、山手線など並走

のぞみ // N 700A X・K編成=JR東海(X編成)・JR西日本(K編成)

1号車/自由(65)	2号車/自由(100)	3号車/指定(85)	4号車/指定(100)	5号車/指定(90)	6号車/指定(100)	7号車/指定(75)	S Work車前	8号車/×(68)
運転室 E D 1 C B A	E D 1 C B A	E D 1 C B A	E D 1 C B A	E D 1 C B A	E D 1 C B A	E D 1 C B A	S Work車前	D C 1 B A
783	787	786 500	785	785 300	786	787 400		775
9号車/×(64)	10号車/×(68)	11号車/指定(63)	12号車/指定(100)	13号車/指定(90)	14号車/指定(100)	15号車/指定(80)	16号車/指定(75)	
D C 1 B A	D C 1 B A	D C 1 B A	D C 1 B A	D C 1 B A	D C 1 B A	D C 1 B A	D C 1 B A	
776	777	786 700	785 600	785 500	786 200	787 500	784	

(↓ 主な車窓風景) 小倉城、瀬戸内海(周防灘)、周南コンビナート、広島市街地、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島(広島市街地)、岡山城(岡山市街地)、瀬戸内海(播磨灘)、淡路島、網干総合車両所宮原支所(下り列車)、東寺五重塔(京都市)、鈴鹿山地、鉄道総合技術研究所風洞技術センター(米原)、ナゴヤ球場、三河湾、浜名湖(遠州灘側)、駿河湾、小田原城、相模湾、横須賀線・湘南新宿ライン並走(西大井~武蔵小杉付近)、東京総合車両センター

- ◇ 2015.03.14 改正から、東海道新幹線にて285km/h運転開始(山陽新幹線最高速度は300km/h)。最短列車、東京~博多間4時間52分、東京~新大阪間2時間21分
- ◇ 利用客が集中する期間、「のぞみ」1・2号車自由席を指定席に変更、全車指定席にて運行(2026年度 2026.04.24~05.06、08.07~08.16、09.18~09.23、12.25~2027.01.05)
- ◇ 「のぞみ」には、この4頁のほか5~7頁の車両を充当
- ▽ 7号車は「S Work車両」(ビジネスパーソン向け車両。詳細はJR東海ホームページ ビジネス向けサービス一覧を参照)より広く快適に仕事ができる「S Work Pシート」(6~10 A・C席)も2023.10.20から提供開始(追加料金必要)。そのため、7号車指定席 販売席数は70席
- ▽ 「特大荷物スペースつき座席」を設置。設置車両は「のぞみ」は3~10・12~16号車。下り(東京発等)は網掛け部の座席。上り(東京行等)は当該車両の1番席。特大荷物は3辺(高さ+横幅+奥行)合計が160cmを超え250cm以内のサイズ。事前予約制。事前予約なく車内に特大荷物を持ち込んだ場合は、持ち込み手数料(1,000円税込)が発生。ベビーカーやスポーツ用品・楽器等を持ち込む場合は、特大荷物のルールは適用されないが、利用する場合は事前予約制にて予約。詳しくは関係各社のホームページを参照
- ▽ 2023.05.24 から「特大荷物コーナーつき座席」サービス開始。指定席・グリーン席に設定する「特大荷物コーナーつき座席」を求めることで、デッキ部洗面所横の特大荷物コーナー(◎荷物と表示)が利用できる。座席指定の際に、「特大荷物コーナーつき座席」を選択(加算料金なし)。サイズは上段:3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×50cm以内、下段:3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×40cm以内。2025.07.01から「特大荷物コーナー」は試行的に事前予約不要の荷物置場に
- ▽ 2025.03.15 改正から、3号車を指定席車に変更。1・3・5・7・9・13・15号車、東京寄り洋式トイレは女性専用に変更
- ▽ 11号車に車いす対応座席を設置 ▽喫煙ルームは2024.03.16改正にて廃止。全車全室禁煙に
- ▽ 車体傾斜システム(1度傾斜)、セミアクティブ制振制御装置、全周型ホロなどの採用により、乗り心地、車内静粛性、車内快適性が大幅に向上。さらにN 700 Aに準拠、中央締結プレーキディスク、台車振動検知システム、定速走行装置などのシステムが加わり、N 700Aと改造、車号変更を実施
- ▽ 携帯電話の使用は全線にて可能、無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービス実施
- ▽ 東海道新幹線での車内販売の営業は2023.10.31にて終了。11.01からグリーン車では東海道新幹線モバイルオーダーサービスを開始
- ▽ 山陽新幹線での車内販売の営業は、グリーン車車内を除いて2024.03.15にて終了
- ▼ 座席/普通車=回転式(座席下ペダル)リクライニングシート。シートピッチ1040mm
グリーン車=回転式(座席下ペダル)リクライニングシート。シートピッチ1160mm
- ▼ 普通車はB席(460mm)以外のシート幅(430mm)を各10mm拡大 ▼◎(モバイル用電源コンセント)/グリーン車は中央肘掛部に全席設置。普通車は窓側および最前部、最後部客室仕切り壁に設置
- ▼ 全席背面テーブルをA4サイズに拡大するとともに、グリーン車ではスライド機能を付加
- ▼ 窓側全席に個別空調吹出口を設置(窓上部付近) ▼8号車の車掌室にAEDを設置 ▼おむつ交換台のあるトイレには♿印を付加。トイレ内に♿なし
- ▼ 11号車多機能トイレ(♿)にはオストメイト対応 ▼洋式トイレ/便座下げセンサーを装備 ▼窓配置は座席ごと独立の小窓(■)
- ◇ X編成はJR東海(2000代)、K編成はJR西日本(5000代)。ともにN 700系から改造(X編成は元0代、K編成は3000代)

「のぞみ」編成席番表 - 2



←博多・新大阪

【↑ 主な車窓風景】

小倉港(北九州港)、下関総合車両所新山口支所、三原城跡歴史公園、福山城、姫路城、阪神競馬場、大阪新幹線車両基地、阪急京都線並走(上牧～大山崎付近)、天王山、京都鉄道博物館(京都市街地)、比叡山、比良山地、安土城、近江鉄道並走(五箇荘～高宮付近)、琵琶湖、伊吹山、清洲城、乗鞍岳(冬・雪山)、名古屋市街地、御嶽山(冬・雪山)、浜名湖、J R 浜松工場、掛川城、静岡車両区、富士山、丹沢山地、多摩川丸子橋、東京タワー、山手線など並走

東京→

のぞみ // N 700A G・F編成=JR東海(G編成)・JR西日本(F編成) // N 700Aなどと共通運用

1号車/自由(65)		2号車/自由(100)		3号車/指定(85)		4号車/指定(100)		5号車/指定(90)		6号車/指定(100)		7号車/指定(75)		S Work車両		8号車/×(68)	
運転室	E D 1 C B A	E D 13 C B A	洋	E D 1 C B A	E D 20 C B A	E D 16 C B A	E D 17 C C B A	E D 19 C C B A	E D 17 C C B A	E D 18 C C B A	E D 19 C C B A	E D 20 C C B A	E D 14 C C B A	洋	洋	D C 1 B A	D C 16 B A
	783 1000		787 1000		786 1500		785 1000		785 1300		786 1000		787 1400				775 1000
9号車/×(64)		10号車/×(68)		11号車/指定(63)		12号車/指定(100)		13号車/指定(90)		14号車/指定(100)		15号車/指定(80)		16号車/指定(75)		運転室	
D C 1 B A	D C 15 B A	洋	D C 1 B A	D C 16 B A	D C 11 B A	E D 12 C B A	E D 13 C C B A	E D 19 C C B A	E D 17 C C B A	E D 19 C C B A	E D 20 C C B A	E D 15 C C B A	E D 16 C C B A	E D 14 C C B A	E D 15 C C B A		
	776 1000		777 1000		786 1700		785 1600		785 1500		786 1200		787 1500		784 1000		

【↓ 主な車窓風景】

小倉城、瀬戸内海(周防灘)、周南コンビナート、広島市街地、MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島(広島市街地)、岡山城(岡山市街地)、瀬戸内海(播磨灘)、淡路島、網干総合車両所宮原支所(下り列車)、東寺五重塔(京都市)、鈴鹿山地、鉄道総合技術研究所風洞技術センター(米原)、ナゴヤ球場、三河湾、浜名湖(遠州灘側)、駿河湾、小田原城、相模湾、横須賀線・湘南新宿ライン並走(西大井～武蔵小杉付近)、東京総合車両センター

- ◇ 「のぞみ」には、この5頁のほか4・6・7頁の車両を充当
- ▽ 7号車は「S Work車両」(ビジネスパーソン向け車両。詳細はJR東海ホームページ ビジネス向けサービス一覧を参照)より広く快適に仕事ができる「S Work Pシート」(6～10 A・C席)も2023.10.20から提供開始(追加料金必要)。そのため、7号車指定席 販売席数は70席
- ▽ 「特大荷物スペース」を設置。設置車両は「のぞみ」は3～10・12～16号車。下り(東京発等)は網掛け部の座席。上り(東京行等)は当該車両の1番席。特大荷物は3辺(高さ+横幅+奥行)合計が160cmを超え250cm以内のサイズ。事前予約制。事前予約なく車内に特大荷物を持ち込んだ場合は、持ち込み手数料(1,000円税込)が発生。ベビーカーやスポーツ用品・楽器等を持ち込む場合は、特大荷物のルールは適用されないが、利用する場合は事前予約制にて予約。詳しくは関係各社のホームページを参照
- ▽ 2023.05.24から「特大荷物コーナーつき座席」サービス開始。指定席・グリーン席に設定する「特大荷物コーナーつき座席」を求めることで、デッキ部洗面所横の特大荷物コーナー(荷物と表示)が利用できる。座席指定の際に、「特大荷物コーナーつき座席」を選択(加算料金なし)。サイズは上段:3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×50cm以内、下段:3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×40cm以内。2025.07.01から「特大荷物コーナー」は試行的に事前予約不要の荷物置場に
- ▽ 喫煙ルームは2024.03.16改正にて廃止。全車全室禁煙に
- ▽ 2025.03.15改正から、3号車を指定席車に変更。1・3・5・7・9・13・15号車、東京寄り洋式トイレは女性専用に変更
- ▽ 車体傾斜システム(1度傾斜)、セミアクティブ制振制御装置、全周型ホロ型などの採用のほか、中央締結ブレーキディスク、台車振動検知システム、定速走行装置などの最新システムが加わり、乗り心地、車内静粛性、車内快適性がN700系よりもさらに向上
- ▽ 携帯電話の使用は全線で可能、無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービス実施
- ▽ 東海道新幹線での車内販売の営業は2023.10.31にて終了。11.01からグリーン車では東海道新幹線モバイルオーダーサービスを開始
- ▽ 山陽新幹線での車内販売の営業は、グリーン車車内を除いて2024.03.15にて終了
- ▼ 座席/普通車=回転式(座席下ペダル)リクライニングシート。シートピッチ1040mm グリーン車=回転式(座席下ペダル)リクライニングシート。シートピッチ1160mm
- ▼ 普通車はB席(460mm)以外のシート幅(430mm)を各10mm拡大
- ▼ ①/グリーン車は中央肘掛部に全席設置。普通車は窓側および最前部、最後部客室仕切り壁に設置
- ▼ 全席背面テーブルをA4サイズに拡大するとともに、グリーン車ではスライド機能を付加
- ▼ 窓側全席に個別空調吹出口を設置(窓上部付近) ▼ 8号車の車掌室にAEDを設置 ▼ 洋式トイレ/便座下げセンサーを装備 ▼ おむつ交換台のあるトイレには♿印を付加。トイレ内に♿なし
- ▼ G14編成以降とF2編成以降の増備車両は、トイレ便座に温水洗浄機能を装備 ▼ 11号車多機能トイレ(♿)にはオストメイト対応 ▼ 窓配置は座席ごと独立の小窓(■)
- ◇ G編成はJR東海(1000代)、F編成はJR西日本(4000代)



東海道新幹線 「のぞみ」編成席番表 - 4

←新大阪

【↑ 主な車窓風景】

大阪新幹線車両基地、阪急京都線並走(上牧~大山崎付近)、天王山、京都鉄道博物館(京都市街地)、比叡山、比良山地、安土城、近江鉄道並走(五箇荘~高宮付近)、琵琶湖、伊吹山、清洲城、乗鞍岳(冬・雪山)、名古屋市街地、御嶽山(冬・雪山)、浜名湖、J R 浜松工場、掛川城、静岡車両区、富士山、丹沢山地、多摩川丸子橋、東京タワー、山手線など並走

東京→

のぞみ // N 700 S J・H編成=JR東海(J編成) J 13編成以降・JR西日本(H編成) H3編成以降 // (11号車 車いすスペース6席)

1号車/自由(65)		2号車/自由(100)		3号車/指定(85)		4号車/指定(100)		5号車/指定(90)		6号車/指定(100)		7号車/指定(75)		S Work車両		8号車/指定(68)	
運転室	E D 1 C B A	E D 13 C B A	E D 1 C B A	E D 20 C B A	E E 1 C B A	E E 16 17 C B A	E E 1 C B A	E E 19 20 C B A	E E 1 C B A	E E 17 18 C B A	E E 1 C B A	E E 19 20 C B A	E E 1 C B A	E E 14 15 C B A	車掌室	D C 1 B A	D C 16 17 B A
	743	747	746 500	745	745 300	746	747 400	735									
9号車/指定(64)		10号車/指定(68)		11号車/指定(56+3)		12号車/指定(100)		13号車/指定(90)		14号車/指定(100)		15号車/指定(80)		16号車/指定(75)		運転室	
D C 1 B A	D D 15 16 B A	D C 1 B A	D D 16 17 B A	E E 1 C B A	E E 10 11 12 13 C B A	E E 1 C B A	E E 19 20 C B A	E E 1 C B A	E E 17 18 C B A	E E 1 C B A	E E 19 20 C B A	E E 1 C B A	E E 15 16 C B A	E E 1 C B A	E E 14 15 C B A	D D 1 C B A	
736	737	746 700	745 600	745 500	746 200	747 500	744										

【↓ 主な車窓風景】

東寺五重塔(京都市)、鈴鹿山地、鉄道総合技術研究所風洞技術センター(米原)、ナゴヤ球場、三河湾、浜名湖(遠州灘側)、駿河湾、小田原城、相模湾、横須賀線・湘南新宿ライン並走(西大井~武蔵小杉付近)、東京総合車両センター

- ◇ N 700 Sは2020.07.01から営業運転開始。N 700 A、N 700 Aと共通運用。
 充当列車は、JR東海のホームページ「N 700 S運行予定」(「東海道・山陽新幹線の時刻表」)、EX予約、最新のJR時刻表を参照。
 同編成は「ひかり」「こだま」にも充当される
- ▽ 7号車は「S Work車両」(ビジネスパーソン向け車両。詳細はJR東海ホームページ ビジネス向けサービス一覧を参照)
 より広く快適に仕事ができる「S Work Pシート」(6~10 A・C席)も2023.10.20から提供開始(追加料金必要)。そのため、7号車指定席 販売席数は70席
- ▽ 7・8号車にて、従来の「Shinkansen Free Wi-Fi」に加え、接続制限がなく、約2倍の通信容量を備えた新しい無料Wi-Fiサービス「S Wi-Fi for Biz」開始(このN700 Sのみ)
- ▽ 7号車 ⑩は、打ち合わせなどで一時的に利用できる「ビジネススペース」(7号車利用客専用。有料) (このN700 Sのみ)。利用法、充当列車はJR東海ホームページ等参照。
 J編成のビジネススペースは2024年度中に全編成にて設置完了予定
- ◇ 2021.04.20から運行開始したJ 13編成以降。11号車、車いすスペースが6席と増え、号車の座席数は56名。なおE席側の車いすスペース3席(11~13E席)は座席がないが席番表示があるため、座席数は56+3名と表示(11~13B席は車いす対応座席と表示)
- ▽ 「特大荷物スペースつき座席」を設置。設置車両は「のぞみ」は3~10・12~16号車。下り(東京発等)は網掛け部の座席。上り(東京行等)は当該車両の1番席。
 特大荷物は3辺(高さ+横幅+奥行)合計が160cmを超え250cm以内のサイズ。事前予約制。事前予約なく車内に特大荷物を持ち込んだ場合は、持ち込み手数料(1,000円税込)が発生。
 ベビーカーやスポーツ用品、楽器等を持ち込む場合は、特大荷物のルールは適用されないが、利用する場合は事前予約制にて予約。詳しくは関係各社のホームページを参照
- ▽ 2023.05.24から「特大荷物コーナーつき座席」サービス開始。指定席・グリーン席に設定する「特大荷物コーナーつき座席」を求めると、デッキ部洗面所横の特大荷物コーナー(㊟荷物と表示)が利用できる。座席指定の際に、「特大荷物コーナーつき座席」を選択(加算料金なし)。
 サイズは上段:3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×50cm以内、下段:3辺の長さがそれぞれ80cm以内×60cm以内×40cm以内。2025.07.01から「特大荷物コーナー」は試行的に事前予約不要の荷物置場に
- ▽ 喫煙ルームは2024.03.16改正にて廃止。全車全室禁煙に
- ▽ 東海道新幹線での車内販売の営業は2023.10.31にて終了。11.01からグリーン車では東海道新幹線モバイルオーダーサービスを開始
- ▽ 山陽新幹線での車内販売の営業は、グリーン車車内を除いて2024.03.15にて終了。▽ 11号車に車いす対応座席を設置
- ▽ 2025.03.15改正から、3号車を指定席車に変更。1・3・5・7・9・13・15号車、東京寄り洋式トイレは女性専用に変更
- ▽ 車体傾斜システム(1度傾斜)、高性能フルアクティブ(普通車はセミアクティブ)制振制御装置などを採用。N 700 Aよりもさらに乗り心地、車内静粛性、車内快適性が向上
- ▽ 携帯電話の使用は全線にて可能。無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービス実施。▽ 車内販売営業
- ▼ 座席/普通車=回転式(座席下ベダル)リクライニングシート。シートピッチ1040mm。リクライニングレバー形状の最適化による操作性向上。座席幅はB席が460mm、それ以外440mm(車いすスペース部430mm)
 グリーン車=回転式(座席下ベダル)リクライニングシート。シートピッチ1160mm。N 700 Aよりもさらに座面と背もたれ角度を最適化、足元スペース拡大等。座席幅は480mm。
 荷棚と一体化した大型側面パネルの採用により、1人ひとりの空間を演出した構造。車内照明はLED間接照明を採用、停車駅に近づくと荷棚の照度を上げる
- ▼ ⑩/各座席の肘掛部に設置 ▼ 背面テーブルをN 700 Aなどと同様に採用、グリーン車はインアームテーブルの面積を拡大 ▼ 8号車の車掌室にA E Dを設置
- ▼ 洋式トイレ/便座下センサーを装備。トイレ便座に温水洗浄機能を装備 ▼ 11号車多機能トイレ(罎)はオスメイト対応 ▼ 窓配置は座席ごと独立の小窓(■) ▼ バッテリー自走システムを装備